

令和8年度 九州沖縄農業試験研究推進会議 畜産・草地推進部会
豚・鶏研究会 開催要領

九州沖縄農業試験研究推進会議 畜産・草地推進部会長
(農研機構九州沖縄農業研究センター 暖地畜産研究領域長)

1. 趣 旨

地球温暖化の進行に伴い、暑熱環境は年々厳しさを増しており、中小家畜生産では、採食量の低下、増体量の減少、繁殖成績の悪化など、生産性と経営の安定に直結する問題が深刻化している。今後も暑熱環境の深刻化が予測される中、家畜、さらには現場作業員の暑熱対策技術を生産現場へ普及させることは喫緊の課題となっている。特に、日本の中でも暑熱環境が厳しい九州沖縄地域においては、試験研究機関が最新の知見を共有し、課題や対応策について議論を深めることが、技術普及や試験研究の推進に重要となる。そこで、本年度の豚・鶏研究会では「豚・鶏および作業員の暑熱対策」をテーマに掲げ、最先端の情報や現状を共有し、今後の中小家畜研究の方向性について討議することを目的として開催する。

2. 開催日時 令和8年7月30日(木) 13:15～7月31日(金) 12:00

3. 開催場所 農研機構九州沖縄農業研究センター 研究交流センターセミナー室

4. 開催形式 リアル参加とオンライン参加を併用したハイブリット方式

5. 参集範囲 九州・沖縄各県の試験研究機関、行政機関、普及指導機関、九州農政局、沖縄総合事務局、家畜改良センター、大学、農研機構、その他部会長が認める者

6. 内容

1) 最近の養豚・養鶏研究を取り巻く情勢について

畜産研究部門 肉用家畜研究領域長 松本光史 研究領域長

2) 研究会 テーマ「豚・鶏および作業員の暑熱対策」

①基調講演

「豚純粋種のフィールドデータを用いた暑熱影響の定量化と暑熱対策への活用」

畜産研究部門 肉用家畜研究領域 岡村俊宏 主任研究員

②九州沖縄管内各機関における状況報告 各県研究担当者

3) 成績・設計検討等

今年度試験設計を中心とした検討 各県研究担当者

4) その他 (今後推進すべき課題等)

各県研究担当者

7. 問い合わせ先

〒861-1192 熊本県合志市須屋2421

農研機構九州沖縄農業研究センター 暖地畜産研究領域 今成麻衣

E-mail: imanari.mai795@naro.go.jp, TEL: 096-242-7748 (直通)

8. 資料の作成依頼

別途「事務連絡」にてお知らせいたします。